

株式会社 共潤舎 様



大阪有数の「昭和レトロ」が味わえる『新梅田食道街』は、3世代にもわたって地元で愛されてきたJR大阪駅の高架下に位置する飲食店街です。その新梅田食道街を運営している共潤舎は、「お客様第一」、「安全・安心で豊かで楽しいひと時をお過ごしいただける空間が提供できる」モットーにしています。

現在、約100店舗へ電気・水道の供給を一括管理していますが、施設の構造上、高所や狭い場所での検針作業が課題でした。無線で安全・安心に検針作業ができる大崎データテックの無線検針システムを導入する事で、来店されるお客様を始め、従業員の安全を確保し、さらには、業務の効率化も実現できました。

背景

- 危険場所での作業による事故
- 誤検針による誤請求の発生
- 飲食店における衛生上の懸念

結果

- 高所、狭小場所等での作業が無くなり、安全な検針業務を実現
- 目視の見間違いや記入・入力ミスが無くなり、正確な検針業務を実現
- 店舗に立ち入らないので、食品衛生上も安心な検針業務を実現

課題としていたのは安全性の向上と業務効率の改善

代表取締役社長 譽田 隆雄様

当社は、新梅田食道街の主たる運営会社です。食道街全体の運営・施設管理も担当しており、全店舗の集合体である「店主会」の皆様方とタッグを組み、「安全・安心で豊かで楽しいひと時をお過ごしいただける空間が提供できる」新梅田食道街を運営して参りたいと考えております。

電気・水道メーター検針は、弊社の業務だけでなく、店舗、さらには一般のお客様が通路としても往来されるので、安全性と正確性の向上と、当社の事務処理の効率化が課題でした。



お客様も店舗も安心快適な 『新梅田食道街』



ポイントは、「導入の手軽さ」と「品質」

現システムご担当

株式会社共潤舎

営業部 取締役総務部長 山田 雅昭様、営業部 次長 保井 武彦様、営業部 係長 出口 京子様



建物構造上、電力量計は仕事中の店舗奥まで立ち入り目視し、水道メーターは人通りの多い通路を塞ぐようにメーターボックスを開けて目視する必要がありました。また、目視検針の後の事務処理にも手間がかかっていました。無線検針は建物全体への配線工事の必要無く設置運用を開始することができ、事務処理も効率化できました。現在も安定稼働しており、店舗様からも好評で大変満足しています。

営業店舗様からも大変好評



導入時システムご担当

JR西日本不動産開発株式会社 大阪営業支店 副支店長 熊谷 光宣様

無線検針システム選定のポイントとして、課題の解決だけでなく、短期間に導入できること、検針委託先の業者が容易に操作できること、安定稼働を実現するシステムの継続性と品質も重要視していました。

大崎データテックの「Walk by 無線検針システム」は電力スマートメーター国内シェアトップクラスの大崎電気工業のグループ会社でメーター関連に強みがあり、無線検針では、屋外寒冷地でも実績があります。

電力量計と水道メーターを無線対応に交換すれば、すぐに利用できるアプリケーションの使い易さが決め手でした。

現場に寄り添い、課題に対し最適な提案を！

大崎データテック株式会社

営業本部 新事業推進部 滝澤 啓介

営業本部 エネルギー営業部 渡辺 昇

建物の構造とメーター設置場所などを現場でも確認させていただき、新梅田食道街での課題と共潤合様の要望を考慮し「Walk by 無線検針システム」が最適であるとご提案させていただきました。

屋上の水道メーターは階下から検針できるよう無線中継器を活用しています。システムの導入がお客さまの運用業務のお役に立ち大変うれしく思います。現在も継続的な保守サポートにより安定的な稼働を実現できています。

今後は無線検針システムを軸にお客さまのサービス全体をお手伝いできるよう、新たなサービスの提供を進めてまいります。



Walkby検針で衛生面に厳しい飲食店のお客様も簡単・安全に！

すべてWalkby検針で解決！

- 全ての店舗に入る為、検針時間がかかる
- 検針業務工数が掛かる
- 見間違いや記入間違いによる誤検針
- 店舗に入る為、衛生上の問題
- 営業時間内だと、テナント様の邪魔になる
- 高所等、難検針があり、危険がある



※Walkby検針で危険な高所検針も無くなりました

使用している製品はこちら



M-ComBT



ハイブリット
水道メーター
(柏原計器工業製)



コンパクト EM®
通信機能付
(大崎電気工業製)



ME-Flow

お客さま紹介

株式会社共潤舎様

1950年（昭和25年）12月15日、旧国鉄施設退職者に対する救済事業としてわずか18店舗で開業した新梅田食道街。現在では約100店舗が営業しています。戦後の急速な復興ムードや1970年の大阪万博などにも支えられ、庶民の乾杯の場、食の殿堂として盛況のうちに発展。その後も少しずつ形を変え、進化を続けています。

共潤舎では70年の歴史を持つ新梅田食道街のテナント管理、運営を担当しています。

所在地 〒530-0012
大阪市北区芝田2-2-13日生ビル東館6階

URL <http://www.kyojyunsha.co.jp/>

新梅田食道街では2020年に70周年を迎えイベント開催などさらなる盛り上がりと発展を見せています。ぜひお立ち寄りください。

新梅田食道街 URL <https://shinume.com/>

※本記事は取材時（2020年8月）のものです。

お問い合わせ先

大崎データテック株式会社
営業本部 新事業推進部

☎ 03-5860-2268

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-1-10大崎電気ビル